

輪ゴムと割り箸で作った車を走らせる参加者たち



天城高が栄冠

総社で県内中高生
科学知識競技

県内の中高生が科学の知識や技能を競う「サイエンスチャレンジ岡山2017」（県教委主催）が18日、総社市三輪の吉備路アリーナで開かれ、天城高の「天城5/5」が優勝した。同高は来年3月にさいたま市で開催される「科学の甲子園全国大会」に出場する。30校から43チーム約310人が出場。数学、物理などの筆記試験

と、生物、地学分野の問いの答えを会場周辺の自然から見つけてくるフィールドワークと、車輪の形や車体のバランスを工夫し、3分のコース完走を目指すといった実技3競技の合計得点を競った。他の上位チームは次の通り。
①Aさひえんず（朝日高）
②Aさひえんず（朝日高）
③チーム蒼竜（一宮高）
（西平亮）

■本社HPに動画

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。